

Woodlands(ウッドランズ)

ワイナリー紹介

[オーナー：デイヴィッド&ヘザー・ワトソン]

[ワインメーカー：スチュワート・ワトソン、デイヴィッド・ワトソン]

デイヴィッド&ヘザー・ワトソン夫妻がボルドーの偉大なヴィンヤードを目指し1973年に設立。西オーストラリア州マーガレットリヴァーにおける最初の5か所の葡萄園の1つです。“アンドリュー”カベルネ・ソーヴィニヨン1981年をリリースすると国内多くのワインコンペティションで「ベストレッドワイン」のトロフィーを始めとした多くの賞を受賞し、「デイヴィッド・ワトソン」が造るカベルネは多くの評論家達からも称賛を得ました。1992年、ワトソン夫妻は子供の教育の為、パースに移り住み事実上ワインの生産を中断し、その間造られていたブドウはその地区の知名度の高い生産者に販売していました。1999年ワイン造りを再開、十分に成長した葡萄畑の維持は繊細に行なわれ、特に除草、剪定等は人の手により行なわれ葡萄は手摘みされます。2002年からは息子であるスチュワートがデイヴィッドのポリシーを守りワインメーカーとなっています。

2021 Brook Vineyard Chardonnay (ブルック ヴィンヤード シャルドネ)

産地：西オーストラリア州 マーガレットリヴァー ウィルヤブラップヴァレー
味わいタイプ：辛口
ブドウ品種：シャルドネ 100%
樽熟成：10ヶ月(一部分のみ、フレンチオーク樽 25%新樽)
アルコール度数：12.5%
参考小売価格：¥6,108 (税別)

ワインの特徴

西オーストラリア州マーガレットリヴァー、小地区のウィルヤブラップヴァレーに所有する最上級の畑ブルックヴィンヤードのブドウのみを使用。ブルックヴィンヤードという名前はウッドランズの所有地に沿って流れる小川にちなんで付けられました。粘土質土壌を覆う砂質のローム土壌の緩やかな南向きの斜面に植えられ、ぶどうの生育にとって完璧な環境にあります。

2021年のシーズンはやや涼しかったため収穫期間が長く、このワインは2月1日から3月3日の間に手摘みされました。各バッチは房ごとに手作業で選別され、その後圧搾。発酵は無添加で進行し、促進されなかったものの、一部マロラクティック発酵しました。発酵後、ワインはオーク樽で10か月間放置され、そのうち25%が新樽でした。

味わいの特徴

明るく淡い麦わら色。白桃、オレンジブロッサム、アブリコットの香りが鼻に広がります。上質なフレンチオークと火打ち石のような発酵ノートが誘惑を高めます。バスケットいっぱいの果樹園の果物のような味わい。このワインは重くなく果実の重みを持ち、まさに口の中で踊り、明るい酸味のバランスが取れています。トーストしたアーモンドと焼きたてのブリオッシュが余韻に残ります。

